



思い出が時間を止めた

今日の日を忘れるなど

見慣れた景色二度と並べない

思い出の道

今思えばあっという間の3年間

今は懐かしく思いだされる日々

このたくさんの思い出と共に

私たち42名は、この学び舎を卒業します

私たちの中学校生活は突然終わりを告げられました

この1週間は、中学校生活最後の思い出を作り、友との最後の時間を大切に過ごすつもりでした

頭では分かっている、どうして・・・という思いが募るばかりでした

しかし、今日こうして皆様に見守られながらこの日を無事迎えることができたことが本当に嬉しく、感謝しています

3年前。柔らかな日差しが心地よく、その時期にはめずらしい満開の桜が私たちを迎えてくれたあの日

私たちは、目を輝かせながら校門をくぐりました。

その日から始まった中学校生活は、

新しいことばかりで、とまどいながらも毎日ワクワクしていたことを思い出します。

初めての歓迎遠足

初めての部活動

初めての体育大会

その全てが新鮮で分からないことだらけだった私たちに優しく教えてくださった先輩方

頼もしい先輩方の背中を見ながら、そんな先輩に私たちもなりたいたと思いました。

後輩ができたことで、先輩になる自覚が芽生え始めた2年生。

「先輩を支える2年生」を目標に、先輩としてレベルアップできるよう何事にも一生懸命に取り組みました
仕事の大変さと親のありがたさを改めて感じた、職場体験学習

「ありがとう」のその一言で疲れが充実感に変わりました

待ちに待った修学旅行

自主研修では、京都の歴史や、友達の大切さを学びました

金閣寺の輝きや清水寺の紅葉の美しさに息をのみました

一番楽しみにしていたUSJ

待ち時間も友達と話していると楽しい時間となりました

「チャレンジ～最愛の仲間と最高の思い出～」というテーマ通り、仲間との絆を深めることができた3泊4日でした
この仲間と過ごすのもあと1年

そんな思いを胸に始まった3年生

星火燎原

今、この瞬間を全力で挑め

適切に指示を出し、全体を動かすことの難しさを知り、一つ一つ丁寧に粘り強く取

り組むことの大切さを学びました

なかなか記録が伸びなかった大縄

朝練で人数がそろわなかったり、意見がすれ違ったりしました。
もうだめだとあきらめてしまいそうになったこともありました
でも直前の円陣でみんなの心が一つになり臨んだ本番では全員跳びでは35回という新記録を出すことができました
それは、仲間を信じることの素晴らしさを再確認した瞬間でした
土砂降りだった雨も私たちの頑張りを認めてくれたかのようにあがっていきました

「輝努相楽」

自分たちで一から脚本を考え、試行錯誤を重ねたオープニング劇
力強く、迫力のあった書道パフォーマンス
学校をテーマにしたコントや映像とダンスでは、みんなで盛り上がりました
初めての試みとして、爪楊枝アートに挑戦しました。

気が遠くなりそうな作業にくじけそうになりながらも「絶対完成させる」という強い思いで、当日の朝なんとか完成させることができました。

劇「グットバイマイ・・・」では、命という難しいテーマに取り組み、どんな未来が待っていたとしても勇気を持って立ち向かい、未来を切り拓いていく姿を演じました
のどをからすまで練習を重ねた学年合唱「エール」

故郷大神への思いを込めて歌った全校合唱「ふるさと」

一人一人が輝き、楽しむことができた文化祭となりました

目標に向かって、ひたすら汗を流した部活動

後輩のみなさんの目に私たち3年生はどのように映っていましたか

負けず嫌いだった僕は試合に負けてくじけそうになった時もあったけれどそばにいた仲間のおかげで乗り越えることができました
みんなと全力でバレーができて楽しかったです。たくさん思い出をありがとうございます
頼りなかった私だけどついてきてくれてありがとうございます。みんなと一緒にテニスできて本当に良かったです
今までついてきてくれてありがとうございます。来年は県体出場を目指し練習に頑張ってください

11年ぶりのGOLD金賞 みんなで一つにした音色は、私たちの宝物です

1年生のみなさん。4月になれば先輩になります。先輩を支え、後輩に優しくできるようにがんばってください

2年生のみなさん。最後の1年を悔いの残らないよう、何事にも全力で取り組んでください。

頼りなかった私たちを、皆さんが支えてくれたことで 忘れられない大切な思い出を作ることができました

今日という日を在校生のみなさんと一緒に迎えられなかったことは

仕方がないことだとわかっていても とてもくやしいです

しかし、この声は在校生に届くと信じています

本当にありがとうございます

大神中学校のよき伝統を引き継ぎ

皆さんの力で より素晴らしい大神中学校を築いてください

時に優しく、時に厳しく私たちを支えてくださった先生方

たくさん迷惑をかけてしまいました

でも、根気強く見守ってくださった先生方のおかげで、人生で大切なことや夢を見つけることができました

先生方から学んだことを生かして、これからの人生を歩んでいきます

私たちを15年間見守ってくれた、おとうさん、おかあさん

素直になれず、悩んだり、心配かけたりしてごめんなさい

仕事で疲れているのに、朝早くから車出しをしてくれたり、応援に来てくれたりしてありがとう

進路で悩んでいた私たちに 真剣に向き合ってくれてありがとう

ことばにできないぐらい感謝しています

大切に育ててくれて、本当にありがとう

まだこれからも悩むこと、迷うことがあると思います。その時はまた少しだけ背中を押して、応援してください

そして、かけがえのない時間をともに過ごした仲間たち

小さいときから気づけばいつも側にいた

楽しいことばかりではなかった

苦しいこともあった

でも、そのすべてを分かち合い、どんな困難も笑顔で乗り越えてきた私たち

それは、隣に仲間がいたからです。

みんなのことばが

みんなの存在が

私に困難に立ち向かう勇気をくれました。

泣き笑いしたあの日々は

いつまでも私たちの宝物です。

特別な時間をありがとう

～ 合唱 「 道 」 ～

これから私たちは、それぞれの道を進んでいく

僕は僕の夢へ

私は私の夢へ

離れ離れになるのはさびしいけれど

さよならは悲しい言葉じゃない

それぞれの夢へと私たちをつなぐエール

進む道は違うけれど 共に過ごした日々を胸に

私たちは旅立ちます

「未来」へと続く

「次の空」に向かって

先生方 ご来賓の皆様 保護者の方々 そして、42名の仲間たちに感謝し

皆様のご多幸とこの大神中学校の限らない発展をお祈りし、感謝のことばといたします

令和元年度 3月6日 大神中学校

第73回卒業生一同

気をつけ 礼

ありがとうございました

